

名古屋経済

goya Business

朝食会で異業種交流

新会員制組織が始動

メンバーの
名刺常に携行
仕事や人を紹介

トリニティーコンサルティング

企業コンサルティング事業や社員研修事業などをするトリニティーコンサルティング（本社名古屋市中区丸の内1の7の6・丸の内テラス705、四元圭社長、電話052・618・7076）は、名古屋で会員制の異業種交流組織「BNI（ビジネス・ネットワーク・インターナショナル）」を立ち上げた。

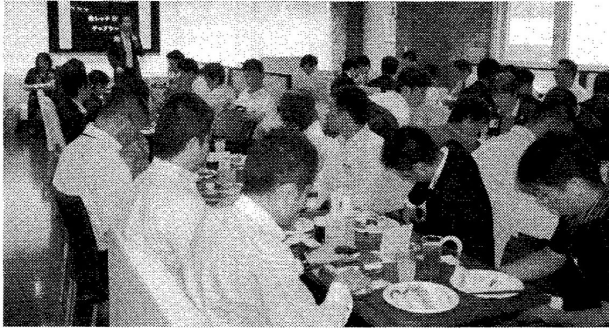
運営は、日本ビー・エヌ・アイ。会員の商機拡大を目的に毎週1回開催する朝食会を中心に、お互いに仕事や人を紹介し合う。チャプターと呼ぶグループ1つには1業種1社の原則があるため、入会を希望する同業者が増えたら順次チャプターを立ち上げることになる。

（武石貢次）

メンバー全員分の名刺を専用ホルダーに入れて常に持ち歩き、相談者があれば求めている業種などに応じてメンバーの名刺を手渡して紹介する。

最初の登録費が2万円。年会費は10万円（2年会費だと18万円）。週1回の朝食会費用が毎月8千円程度。1チャプターには1業種1社と定めているほか、半年で3回を超えないと話す。

BNIをきっかけにした会員の売り上げ増加は1人平均500万円程度という。同社は「その10倍の5千万円の売り上げ増につながるようにしていきたい」と話す。



会員制の異業種交流組織「BNI」の朝食会

BNIは米国で始まり、京で9チャプターを運営している。現在世界42カ国に広がり、12万人近い経営者や事業主が紹介を通じて継続的に新規ビジネスを獲得しているという。日本では2006年から始め、東京で9チャプターを運営している。今回、同社は、名古屋の「金シャチ」チャプターを立ち上げた。今年3月に20人からスタートし、現在41人まで増えた。

「金シャチ」では毎週木曜日午前7時から同8時半までレストランなどで朝食会を開き、人や仕事を紹介しあう。また、会員はメ